

**第１８９回**

**憲法ひろば**

**2023/４/8**

**参加者の**

**感　想**

**調布｢憲法ひろば｣例会のご案内**

第**216**号（２面）**2023年4月15日**

**発行:調布九条の会「憲法ひろば」**

**E-Mail：chofu9jou@yahoo.co.jp　WEBサイトhttp://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html**



**▼歯切れ良さ、気分すっきり**

　以前から猿田さんのファンでしたが、ユーチューブと変わらない歯切れの良さに気分がすっきりしました。近い将来、ドロ船列島を何とかしてください。安保改定のときの「事前協議」が約束されていること。ほとんど知られていないのでは？　ネット放送でガンガンやってください。

（鈴木ヒデヨ・国領町）

**▼戦争回避のプロセス**

　戦争を回避するプロセスが、頭の中でよく整理された気がします。ありがとうございました。

　　（河野良彦・布田）

**▼日本は生活で苦しんでいる**

 台湾有事はあり得ないと理性的にはわかりつつ、軍拡が進む現実。日本は生活面で苦しんでいくのではないか。また、戦争というものをリアルに見詰めれば国民の被害、犠牲を考えないのはおかしい。安易に終わるな！といいたい。（二見真由美・深大寺北町）

**▼若者が主役、うれしい**

　素晴らしいお話を聞けて、来た甲斐がありました。帰ってから、いただいた資料で頭を整理します。若い人が主力となっているという話、何やらうれしいです。（無記名）

**▼良い講演だった**

 良い講演を聴くことができました。また参加させていただきたいと思います。（阿部信之・練馬区）

**▼アメリカの狙いわかった**

　お話を聞いて日本の「立ち位置」がわかりました。ウクライナの戦争を見ていると、米国の対応は戦争を継続させてロシアが弱ることを狙っているように思われます。中国についても、自分は手を出さずに日本と中国が戦争してくれればと米国は考えているのではないか。そして日本が勝っても負けても、中国が弱まってくれればいいと考えているのではないか。ウクライナ戦争も勝ち負けより、ロシアが弱くなること、中国が弱くなることが米国が狙っていることではないかと思います。（岸塚雅雄・富士見町）

**▼刺激的な話**

　刺激的なお話でした。戦争についてのバランス感覚が感じられました。（武山久恵・三鷹市）

**▼元気が出ます**

　今日もとても良いお話を伺いました。猿田さんのお話は何回か聴いています。（松元俊子・布田）

▼**ドント･メイク･アス･チューズ**

　複雑でまとめきれないですが、初めて聴きに来て良かったです。日本も、ＡＳＥＡＮ諸国と同じ意識、「ドント・メイク・アス・チューズ＝Don`t Make us choose.」（われわれに選択を迫るな）で行くべきだ。プライド的にも同程度で、というのが衝撃的！　外交的解決が大切、という点で大いにシンパシーを感じました。　　　　（無記名）

**▼切り口新鮮、切れ味抜群**

　「米軍が日本から出撃する場合は事前協議の対象」であり、それが設けられたのは、1960年の安保改定に当たり改定反対の国民世論から理解を得るためだった。運動の成果として得られた事前協議を生かして「（台湾有事の際の）米軍基地使用には必ずしも同意しない」と今からアメリカにつたえることが戦争回避のために日本ができることーという切り口が新鮮でした。しかも、この点を野党から質問させることで岸田から「在日米軍基地からの米軍出撃の可否を日本側が判断できる」と言わせた。現実政治を動かす仕事をＮＤがしている。自公政権の外交を「二つの愚かさ」と言い切る、切れ味の鋭さ。中国と戦争することでもたらされる人的、経済的被害に目をつぶる愚かさ、中国と軍事力でのみ対抗しようとする愚かさ。聞きながら、１９３０年代にも、中国侵略・対米宣戦布告の愚かさを重々分かっていた人たちはいただろうに、といった感懐もわきました。ＮＤの活動に若い人たちが集まっているというのが心強い。

　（佐藤定夫・深大寺北町）

**▼声をかけよう**

　ＺＯＯＭで視聴させていただきました。開始後の音声は明瞭でした。

　お話は、内容もさることながら、運動への激励が印象的でした。「九条の会は地域では10年、東京でも20年で絶滅する！」、その通りですね。「九条の会」の発足から19年、各地での皆様の頑張りが憲法改悪を阻止してきたと言えると思います。しかしながら今、軍靴の音が聞こえてくる最も大事な時に、各地の「九条の会」の足腰が弱くなっています。「活動の５％は運動の活力を得るために！95％は周りへ声をかけよう」は大事な提起です。若者を必ずしも意識しなくても、隣の一人への声かけが回りまわって、若者へも伝わって行くと信じたいと思っています。　　　（Ｎ・牛久市）

**◆前号記事に修正を！**

　前号(２１５号)講演報告に「20 年に渡って（６回負け続け）運動する市民グループ」とありましたが、事実ではありません。講演資料にも明記されていたように、田中区政１期目は、市民グループも応援していたのです。山田宏氏の後任候補は自民・公明がバック。田中氏は野党と市民グループの応援で当選したのです。私も、応援した一人ですから、あの時の喜びは覚えています。その後、変節してしまったのが悔しくてなりません。　（高橋晶子）

**戦争を回避せよ**

 **安保３文書と日米同盟の今後にどう向き合うか**

**新たな戦前にさせない！守ろう平和といのちとくらし**

**２０２３憲法大集会**

**日時:２０２３年５月３日(水･休)11:00～**

**場所:有明･東京臨海防災公園**

**10:30 調布駅上りホーム最先端で待ち合わせ**

**新宿での合流は11:00埼京線池袋寄り階段下**

**第１９０回（６月）例会　参加費300円**

**一緒に学びましょう！戦争をさせないＡＳＥＡＮの仕組み**

**相違でなく総意を求めて平和を築く**

**お話：鈴木勝比古さん　ジャーナリスト**

**日時:２０２３年６月１０日(土)10:00～**

**場所:たづくり８階「映像シアター」**

**◆｢たづくりまつり2023｣ 6／9(金)～11(日)参加企画**

**｢憲法ひろば｣展示｢**

**戦争の足音が聞こえる｣　於：2階ギャラリー**

**第１９１回（７月）例会　参加費300円**

**マイナンバー制度は私たちの社会をどう変えようとしているのか**

**お話：宮崎 俊郎さん**

**共通番号いらないネット**

**日時:２０２３年７月２９日(土)13:30～**

**場所:たづくり1001学習室**